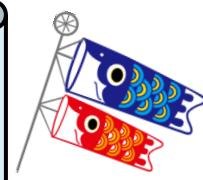


# 南会津地域感染症通信 5月号

調査対象期間：2017年第14週～第17週（4/3～4/30）



平成29年5月8日  
福島県南会津保健所

風薫るさわやかな季節となりました。みなさまいかがお過ごしですか。

5月は大型連休の疲れや、気温の不安定さから体調を崩しやすい時期でもあります。

規則正しい生活と手洗いやうがいなどの感染症予防策を心がけ、今月も元気に過ごしましょう！

## —感染症報告の状況— ※南会津地域の指定医療機関（2か所）からの報告をもとに作成しています。

		14週	15週	16週	17週	南会津の状況	県内の状況（増減）
インフルエンザ	A型	5	0	1	3	小流行	小流行（↓）
	B型	0	0	4	0		
咽頭結膜熱		0	1	0	1		一部流行（↓）
感染性胃腸炎		4	0	1	2		一部小流行（↓）
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0	0	2	2	小流行	小流行（↓）
百日咳		0	1	0	0		

### —A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（溶連菌感染症）が小流行！—

小学生以下の子どもを中心に、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が小流行しています。家族間や保育園など集団生活の場で感染しやすいので、日ごろから感染予防策をしっかりと行いましょう。

【症状】発熱、全身のだるさ、のどの痛み、吐き気、イチゴ舌

【感染経路】咳やくしゃみのしぶきによる飛沫感染

細菌のついた手指で口や鼻を触ることによる接触感染

【予防方法】手洗い、うがい、咳エチケット、タオルの共用を避ける、おもちゃなど物品の消毒



イチゴ舌

出典：国立感染症研究所

## —虫刺されによる感染症をご存じですか？—

暖かくなり、虫たちも活発に動き出し始める季節になりました。これからの時期は、虫刺されにも気をつけたいですね。虫に刺されると、かゆみなどの皮膚トラブルだけでなく、虫が媒介する感染症にかかる恐れもあるため、屋外作業やアウトドア活動では、虫除け対策を十分に行いましょう。

つつが虫による感染症	蚊による感染症
<ul style="list-style-type: none"> <li>• つつが虫はダニの一種で、草むらや森林に生息しています。</li> <li>• つつが虫に刺されると、<u>発熱やリンパ節の腫れ、発疹</u>などの症状が見られます。</li> <li>• 春から夏にかけて、つつが虫病が多く報告されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 海外では、<u>シカ熱やデング熱</u>など蚊による感染症が流行していますが、近年日本でも報告されています。</li> <li>• ウイルスを保有する蚊に刺されると、<u>発熱や筋肉痛、関節痛</u>などの症状が見られたり、妊婦が感染すると、お腹の中の赤ちゃんの成長に影響を与えることもあります。</li> </ul>

### 対策

- 1 長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を少なくする。
- 2 足元もカバーし、靴の中に虫が入り込まないようにする。
- 3 虫除けスプレーを使用する。
- 4 作業後は着替え・入浴（シャワー）をする。

蚊の繁殖を防ぐため、バケツや水受けなどのたまり水をなくすることも大切です！

